

**不適合情報**

2018年7月23日(月)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。  
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、審議時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。  
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてください。

<http://www.tepco.co.jp/kk-np/data/inside/pdf/image1.pdf>

## 1. GⅠグレード 0件

## 2. GⅡグレード 1件

NO.	号機等	不適合事象	原子炉安全の観点から見たグレード
1	1号機	中央制御室換気空調系空気冷却コンデンサ(B)電動機の固定子鉄心反負荷側端部に、回転子鉄心との接触痕及びズレを確認した。当該電動機を修理。	GⅢ以下

## 3. GⅢグレード 9件

NO.	号機等	不適合事象	備考
1	1号機	ジェットポンプ(JP18)の流量指示計に指示不良を確認した。当該流量計を交換。	
2	2号機	タービン建屋送風機(A)のファンとダクト接続部にボルトの脱落を確認した。当該部を修理。	
3	2号機	所内蒸気戻り系ポンプ(A)出口逆止弁にシートパスを確認した。当該弁を点検・修理。	
4	2号機	所内蒸気戻り系ポンプ(A)出口弁にシートパスを確認した。当該弁を点検・修理。	
5	5号機	事故後気体試料採取ラックのエアユニットホースに亀裂が発生し、計装用圧縮空気の微少な漏えいを確認した。当該ホースを交換。	
6	6号機	残留熱除去系プロセスサンプル第二隔離弁(B)の開度計表示板に削れを確認した。当該表示板を交換。	
7	7号機	原子炉給水ポンプ室の床面穿孔で電線管の損傷を確認した。内部の電線に損傷がないことを確認し、穿孔位置を変更。	
8	その他	荒浜側焼却炉建屋排気筒放射線モニタリチウムサンプリングポンプ点検時、ポンプ(B)の出口配管接続部が取り外せないことを確認した。当該接続部を交換。	
9	その他	No. 1ろ過水タンクの液位計の動作を確認する機構部に動作不良を確認した。当該部を点検・修理。	

※グレード件数の集計誤りのため訂正(7月25日)

誤:GⅠ、GⅡグレード:0件、GⅢグレード:10件 ⇒ 正:GⅠグレード:0件、GⅡグレード:1件、GⅢグレード:9件